



仙台市議会議員 青葉区

伊藤ゆうた

仙台市政報告

市長公用車で自民党候補の応援？ 市長公用車不適正使用疑惑

令和7年第1回定例会の予算等審査特別委員会において、郡市長の公用車使用に関して質疑を行いました。

郡市長は昨年10月12日、公用車を使用し、市職員を随行させて衆議院議員事務所を訪問しています。各陣営に「ため書き」を持参し、特に宮城2区の自民党陣営では事務所開きに出席し、応援演説まで行いました。私は、これが政務色の強い行為であったと考えています。自民党陣営への応援演説や事務所開きは、公務に該当するのでしょうか。政務と公務の線引きが曖昧になっているのではないかと懸念しています。

公用車の使用については、政治活動や選挙応援に用いないというルールを定めている自治体もあります。にもかかわらず、仙台市ではそのような基準が不明確であるため、私は公用車の適切な運用と明確なルールの整備を求めました。さらに、仙台市では市長公用車として851万円のアルファード最上級グレード「エグゼクティブラウンジ」が導入されています。しかし、アルファードは最上級グレードでなくとも、標準グレードでも十分な性能を備えています。最上級グレードとの価格差は200万円以上にのぼります。物価高騰の厳しい状況の中で、マッサージ機能付きシートを備えた高級車を市長公用車として導入することは、市民感覚と乖離しているのではないのでしょうか。



公用車と同じ仕様のアルファード「エグゼクティブラウンジ」

私たちの会派で市長公用車に関する市民アンケートを実施したところ、「高すぎる」と回答した方は48.5%、「適切だと思う」と回答した方は8.4%にとどまりました。「高いがやむを得ない」と回答した方は18.3%であり、これらを合わせると、およそ7割の市民が公用車の導入費用について高いと感じていることが明らかになりました。

市側は、最上級グレードを選定した理由の一つとして「皇族対応」を挙げていますが、実際に仙台市が公用車を皇族対応として使用したのは約13年前のことです。仮に今後そのような対応が必要になった場合でも、その都度、適切な車両をレンタルすることで十分に対応できるのではないのでしょうか。

郡和子市長の箱入りワイン等の贈答品問題

令和6年第4回定例会 決算等審査特別委員会において、郡市長に対する直近4年分の贈答品受領に関する記録状況について質疑を行いました。

情報公開請求を通じて明らかになったのは、特に「食品」の受領に関して、記録も写真も残されていない年度が存在するという、極めてずさんな管理実態でした。2021年度に至っては、食品に関する記録も写真も一切存在せず、2022年度も写真のみという不完全な状態でした。

秘書課からは、「社会通念上、儀礼の範囲内で受け取っていたため、食品の全てを管理していなかった」との説明がありましたが、公金に関わる市長の立場において、こうした認識はあまりに甘く、市民感覚との乖離は明らかです。首長という職責は非常に大きな権限を有する立場であり、その振る舞い一つ一つが公的な信頼に直結します。贈答品の受領という行為一つを取っても、市民が疑念や不信を抱くことがあってはならず、当然のことながら、事後検証が可能な厳格な記録と保存が求められます。

2023年度からようやく改善を図り、食品について一覧と写真を残すよう運用を改めたと報告しました。しかし、これは「改善」ではなく、「当たり前の管理をようやく始めた」に過ぎません。今後このようなずさんな管理を二度と繰り返させないためにも、明確なルールの策定と厳格な運用を強く求めました。秘書課からは、「他都市の取り組みも参考にし、市民から疑念を抱かれないよう努めていく」との答弁がありましたが、言葉だけでなく、具体的なルールづくりがなされなければ、信頼回復にはつながりません。



ようやく始まった写真による受領品の管理

イオンモール仙台上杉に遊び場空間を！

令和 6 年 11 月、イオンモール株式会社様に対し、「イオンモール仙台上杉に遊び場空間を設けてほしい」との趣旨で要望書を提出しました。

これは、イオンモール名取に室内遊戯施設が新たに開設の報道を受け、2025 年秋に開業予定のイオンモール仙台上杉においても、同様の遊び場の設置を望む声が多く、保護者や地域の皆さまから寄せられていることを受けたものです。

子育て中の保護者の皆さまからは、雨天時でも安心して子どもたちが遊べる無料の屋内遊び場の整備を市に求める声が継続して寄せられており、こうした市民の声を踏まえ、令和 6 年第 4 回定例会の一般質問において、「イオンモール仙台上杉」に設けられる屋内スペースの活用可能性について取り上げました。この質問に対して、こども若局局長からは、「駐車場など、子育て家庭の来店に対応した施設を有している」として、設置場所としての可能性に言及する答弁がありました。

今後も引き続き、行政と民間の連携を進めながら、ひとつひとつの課題を着実に乗り越え、子どもたちが安心して遊べる空間の実現に向け、全力で取り組んでまいります。



イオンモール仙台上杉店

これでいいのか！郡市政のいじめ対策

対応の遅れと課題を指摘

郡市政のいじめ対策に厳しい視線

仙台市立学校では、いじめ事案や教諭による不適切な指導が相次いで発生しています。学校や教育委員会の初動対応の遅れや、その後の対応の問題点について、厳しく指摘してきました。

郡市政では、いじめ対策を「一丁目一番地」として掲げていますが、それにもかかわらず、困難な事案が発生し続けていることに強い問題意識を持ち、令和 6 年の第 2 回・第 3 回・第 4 回仙台市議会一般質問で対応を問い続けてきました。

特に、市立学校の小学 1 年生医の男子児童が、同級生 8 人から蹴られるなどのいじめを受けた事案や、平成 30 年に発生した小学 2 年生のいじめ事案については、市の対応を厳しく指摘してきました。関係者へのヒアリングを重ね、しに対して対応を求め続けていますが、現時点でも保護者や被害児童が十分に納得できる対応に至っているとは言い難い事案もあります。

平成 30 年に発生した小学 2 年生のいじめ事案の保護者は「真実が知りたい」として再調査を求め続けていますが、市は「調査は尽くされている」として再調査に応じていません。

今後も、郡市政のいじめ対策に関する問題点を厳しく指摘し、具体的な改善に繋げていきます。

いじめ問題に徹底的に向き合います



改革を進めていきます！

詳しい一般質問や質疑は

仙台市議会インターネット議会中継

検索

仙台市議会 会派：市民の会

〒980-0803 仙台市青葉区国分町3丁目7番1号

E-mail: info@itoyuta.com

090-7566-5159 (伊藤優太直通)